進学・特活型

創造・自律・信頼

本校では、進路実現とは「生涯を豊かに、悔いなく生きる道の選択・開拓」と考えます。
さまざまな学校行事と両輪をなして進路活動を進める中で、生徒皆さんの生きる力が
健やかに大きく伸びていくことを願って以下の目標を掲げています。

○自分の人生の豊かさを、積極的に主体的に選び取って行ける実行力

○自分の生き方を真剣に考え、意欲的に勇気を持って努力していける姿勢

○社会の中における自分の在り方を考えることのできる洞察力と責任感

○相互の立場や努力を認め、共感し、さらなる向上に繋げていくことのできる共感力と向上心

○確かな努力の中で、胸の張れる自己肯定感を持った進路選択の支援

高大連携

地域連携

文化・スポーツ等特別推薦

国際理解教育

表現科目

挨拶

生活指導

本物に触れる　本物を知る　本物を目指す

一人一人の希望に沿いながら、進路実現をサポート

２年次の
進路ガイダンス
振り返りより

学部選びは、カリキュラムよりも「研究室を見るべき」と 教えていただいたおかげで視点が変わり、確実な進路選択ができそうです。

心理学に興味はあっても職業面でどのように生かすかがわかりませんでしたが、医療や産業の分野にまで関係していることに驚きました。

薬科大学で実習後の「研修プログラム」がとても魅力的でした。入学試験一つ一つの特徴も教えていただいたことで、私にあった選抜方法を見つける足がかりにもなりました。

短い時間で ３つの学部のことについて分かりやすく説明して頂き、とても視野が広がりました。

少し模試を解いてみたら基礎や熟語などを徹底させなければならないことが分かったので 、１年後にはすらすら解けている自分を想像しながら、今から 基礎を固めていきたいです。

附属病院のある大学は、面接時にここで働けるかというところまで見られて いるというのを聞き、看護は本当に職業を決める覚悟が大事ということが分かりました。

少し模試を解いてみたら基礎や熟語などを徹底させなければならないことが分かったので 、１年後にはすらすら解けている自分を想像しながら、今から 基礎を固めていきたいです。

経営学部のところでは、「ヒ　ト」「モノ」「カネ」「情報」の関係性について簡潔に教えて頂きとても分かりやすかったです。経営学部により興味が湧きました。

英語は外国の文化を学ぶための道具でしかない、という言葉にはっとされられました。英語がどれだけできるようになってもただそれだけでは意味がなく、もっと世界の広い範囲のことを知るために学ばなければいけないんですね。

文学部では物語や歴史を通じてその当時の人々の価値観を学び、そこから人間の本質を見つめるというお話が非常に興味深かったです。　文学の勉強をするのが今からもう楽しみです。